

11. 足場工について

足場工については、現場条件等を考慮し適切な歩掛により積算すること。各工種に対する標準的な足場は以下のとおりとする。

工種	足場工歩掛
再塗装	鋼橋架設工
断面修復	床版補強工
ひび割れ注入	床版補強工
表面含浸	床版補強工
落橋防止	支承取替工

(注) 1. 工種が重複する場合は、強度の大きい足場を選定する。

足場強度 : 床版補強工 > 鋼橋架設工

第5章 トンネル工

1. 粉塵対策

トンネル工事にあたっては、「ずい道工事等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」に基づき粉塵対策を施すこと。

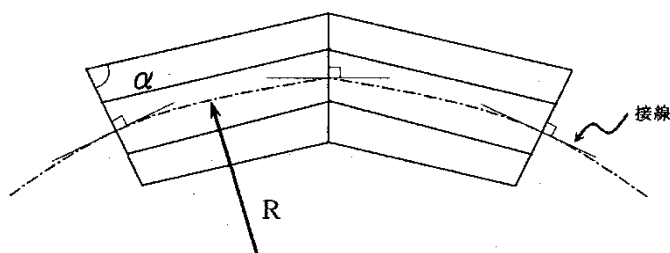
当初設計においては、「ずい道等建設工事における換気技術指針」により必要設備を見込むものとし、条件明示を行い現場条件による変更があった場合は、設計変更で対応する。

なお、粉塵対策設備(エアカーテン、建設機械走行に伴う体積粉塵の拡散防止等)については、当初設計にて対策内容を把握出来ない場合があるため、設計変更で対策費用を計上する。

第7章 橋梁工

1. 鋼橋製作工

- (1) 曲線区間において、橋脚は同心円方向(道路中心線に直角)で主桁は支点間を直線とした場合(次図)は、斜橋による工数の補正「 $75^\circ \leq \alpha$ (斜角) $< 90^\circ$ 」を適用する。(R: 道路中心線における曲線半径 m)



- (2) 桁輸送費

1) 運搬距離

鋼橋の桁輸送費算出における運搬距離は、工事内容及び規模に応じて、次表のうち架設位置に最も近い工場からの運搬距離とする。

会社名	工場名	工場位置
川田工業(株)	四国工場	香川県仲多度郡多度津町西港町 17
(株)アルス製作所	本社工場	徳島県小松島市金磯町 8 番 90 号
(株)サンベルコ	升田工場	岡山県岡山市東区升田 519-1
(株)大和鉄工所	本社工場	岡山県岡山市東区金岡西町 1108-2

2) 輸送費

輸送単価(円/t)は、有効数字3桁(4桁目四捨五入)とする。

建築指導課

第1章 盛土規制法に基づく既存盛土等調査

1. 盛土規制法に基づく既存盛土等調査業務積算基準

(1) 適用範囲

本歩掛は、盛土規制法第4条に基づく基礎調査業務における既存盛土等調査（安全性把握調査の優先度評価及び経過観察（詳細））に適用する。

(2) 諸経費体系

諸経費は、「土木設計業務等積算基準」に準拠する。

成果品は、電子納品対象とし、電子成果品算出区分は、「その他の設計業務」とする。

2. 盛土規制法に基づく既存盛土等調査業務歩掛（安全性把握調査の優先度評価及び経過観察（詳細））

(1) 計画準備

業務内容を理解し、工程を検討した上で、目的が達成できるように業務計画を立案・作成する。既存資料等に基づき、法令許可等の状況を確認する。

(1式当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
主任技師		人	1.50	
技師(A)		人	1.50	
技師(B)		人	1.50	

(2) 安全性把握調査の優先度評価

法令許可等の状況や、盛土タイプに応じた保全対象と離隔、盛土等の状況を踏まえ、把握された既存盛土等について、安全性把握調査が必要なもの、経過観察を行うもの、当面の間対応が不要なものに分類するとともに、安全性把握調査の実施の優先度を評価する。安全性把握調査の優先度評価の結果は、既存盛土分布調査で作成された「既存盛土等カルテ」及び「既存盛土等一覧表」に追記して更新する。

①盛土タイプ等分類及び保全対象との離隔確認

盛土等のタイプに応じた保全対象との離隔については、谷埋め盛土、腹付け盛土、平地盛土、切土といった分類ごとに、保全対象との離隔が十分確保されているか確認する。

(1箇所当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
技師(A)		人	0.05	
技師(B)		人	0.20	
技師(C)		人	0.20	

②現地確認

保全対象との離隔が不十分な場合、盛土等の状況の確認については、立入りによる現地確認等により、変状や湧水等の有無を確認する。

(1箇所当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
技師(B)		人	0.25	
技師(C)		人	0.25	
技術員		人	0.25	